



JP-MIRAI (責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム) より
表彰を受けました!

12月9日(金)

11月18日(金)、2022年度上期JP-MIRAI会員活動報告会にて、日本語教室やJSLサポート事業などの活動事例を発表しました。

投票の結果、優秀賞に選出されました。アンケートでは満足度が非常に高く、真摯な取り組みや活動に感銘を受けた・勉強になったとの声を多数頂きました。

磐田国際交流協会は、JP-MIRAIに2021年8月より参画し、多文化共生社会を実現するため活動を続けています。

JP-MIRAIについての
詳しい内容はこちらから→





▲表彰を受ける高塚勝久副会長
JICA市ヶ谷・国際会議場での、責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム (JP-MIRAI) 2022年公開フォーラム「外国人労働者のプロセス全体にわたる脆弱性を考える」にて。

■ **会員募集**

会員になって、いろいろな国の方と友だちになりませんか。

【年会費】

個人会員.....1,000円	家族会員.....2,000円
団体会員.....5,000円	賛助会員.....1口10,000円

【会員特典】

会報誌「いわたICE NEWS」をお届けします。

協会のイベントや講座の情報をお知らせします。

当協会主催の講座やイベントの参加費を割引します。

■ **賛助・団体会員の皆様** (敬称略・50音順)

【賛助会員】

株式会社ITC、学校法人静岡理科大学浜松日本語学院、ジ・オーシャン株式会社、太平洋工業株式会社、浜松いわた信用金庫、ヤマハ発動機ビズパートナー株式会社、株式会社ルマンオート

【団体会員】

磐田市自治会連合会、磐田市文化協会、一般社団法人磐田青年会議所、磐田ユネスコ協会、有限会社兼子鉄工所、国際ソロプチミスト磐田、静岡産業大学、JAAC日米学術センター、丸西機械株式会社、株式会社ライトハウスエデュケーション

あなたも**日本語教師**になりませんか?

〈日本語教師養成講座〉

詳しくはコチラをCHECK!



毎週土曜日 / 「オープンスクール 説明会&授業見学」 毎月開催。まずはお問い合わせを。

学校法人静岡理科大学 浜松日本語学院 Hamamatsu Japan Language College

浜松市中区中央3-10-8 浜松日本語学院 (担当: 松葉/鈴木)

Tel. **053-450-6590**



一般社団法人
磐田国際交流協会

〒438-0086 磐田市見付2989番地3 (ワークピア磐田1F) TEL・FAX: 0538-37-4988 (平日 9:00~17:30)

【英語の名言】 **Peace begins with a smile.** 「平和は微笑みから始まります」 ~Mother Teresa (マザー・テレサ)~

ホームページ <http://www.iwataice.jp>

facebook <https://www.facebook.com/iwataice>

一般社団法人
磐田国際交流協会会報

IWATA ICE NEWS

創刊50号記念
2023. 3 **vol.50**

磐田市内外国人人口の内訳 (2022.12現在)

その他	970人	11%
インドネシア	409人	5%
中国	458人	5%
ベトナム	650人	7%
フィリピン	1,375人	15%
ブラジル	5,147人	57%

外国人総数: 9,009人 (前年同月比+641人)
磐田市の総人口: 167,520人 (外国人比率5.4%)

ららぽーと磐田の館内12カ所で、
磐田市・袋井市・掛川市の国際交流団体が連携し、
インターナショナルフェアが開催されました。

●カボエイラ

●ブラジル人学校「オブジェチーボ デイウタ」
磐田市認可外保育所「チアホーザ」に通う子どもたちのダンスパフォーマンス

●フェアのオープニングを飾った
プロジェクトセメンチニャによる劇
「ブラジル×日本 融和のあゆみ」

●タイのダンス

●フィナーレを彩ったサンバ!

●公開シンポジウム
「磐田市・袋井市・掛川市多文化共生シンポジウム」

●シンポジウムへの寄せ書き

●フィリピンのバンブーダンスを楽しむ!



●世界の料理キッチンカー
屋外駐車場では世界各国の料理を楽しみました。



●世界の言葉でお名前書きます
タイ語、タミル語、ペルシャ語など多様な言語で
缶バッジを作りました。



●ブラジルのマルシェ



●みんなで
うさぎ山を楽しむ会



●クイズラリーを楽しむ来場者



●ベビーマッサージ

●外国人アーティスト
による似顔絵



●ペシャワール会写真展



●こども絵画展～もしも魔法が使えたら～
こどもたちの夢が詰まった作品が揃いました。



●鳥居信平氏の活動を紹介

●5市町の多文化共生施策を紹介

1月28日(土)・29日(日)の両日、ららぽーと磐田で開催された「磐田・袋井・掛川インターナショナルフェア2023」は、5,000人程の来場者がありました。クイズラリーを楽しみながら館内12箇所を巡って「多文化共生」の大切さを感じ取っていただきました。



●世界の民族衣装を着てみよう!
色とりどりの民族衣装、どれにしようか迷います。



●静岡県多文化共生課
やさしい日本語について紹介

新!ロゴマーク決定! ホームページをリニューアルします!



多彩な色は、「多文化」「多様性」「世界の国々」を表し、それぞれの国の文化が混ざり合い新たな価値観や生活様式を産み出し、花を咲かせるイメージ。

会員の皆さま及びインターナショナルフェアでの投票を経て新しいロゴマークが決定しました。

新しいロゴマークと共に、HPもリニューアルします(3月初旬公開)。会員や地域の皆さまに分かりやすく楽しんでいただけるような内容になっています。ぜひご覧ください。

多文化料理交流会 12月10日(土)

19名の方が参加して、市内に住むブラジル、台湾出身の方に料理を教えてもらいました。
各料理をどんな時に作って食べるのか、おいしさの秘訣なども聞きながら参加者で楽しく交流することができました。

台湾の料理



▲大きなシュウマイ
大きめに刻んだ玉ねぎがたっぷり!



▲皮に具をたっぷりとのせ包みます。コツをつかめは簡単!



▲高麗菜飯(カオリーツアイハン)
キャベツと豚肉を炒め炊き込みました。

ブラジルの料理



▲パステル
ひき肉、チーズ、ハムなどが入っています。揚げたてサクサクです。



▲パステルの皮にハムとチーズを包みます。



▲ブラジル風ポテトサラダ
フライドポテト、野菜をマヨネーズであえたもの。

日本語支援者 スキルアップ研修

全4回10月29日(土)～2月18日(土)

磐田市日本語教室コーディネーターを講師に、やさしい日本語で話すコツ、わかりやすい進行方法を話し合いました。また、「JICA浜松デスク」荒石真生氏より『Korekara Buddy』(浜松市でのバディ活動)の実践報告、「『生活の漢字』をかんがえる会」新庄あいみ氏より漢字支援の方法を学びました。「わかりやすかった」「自分の活動を振り返るきっかけになった」と好評でした。今後も日本語教室で役立つよう、皆さまに参加していただきたいとおもいます。



外国人児童生徒等学習支援事業・ 放課後児童クラブ外国人児童生活支援事業について

当協会では磐田市教育委員会の委託を受け、外国にルーツをもち日本語支援が必要な子どもたちをサポートする事業を行っています。

1. 外国人児童生徒等学習支援事業

授業の中で一緒に課題や問題に取り組み、その様子を先生に伝えます。児童が日本語を習得し、自ら学ぶ意欲や学力をつけることで、自立した学校生活を送れることを目的としています。

2. 放課後児童クラブ外国人児童生活支援事業

放課後児童クラブに通う児童の生活適応・日本語学習支援を行っています。例えばお友達にどんな日本語で声を掛けるかを一緒に考えたり、生活様式の違いを考えたりします。また、保護者へ通訳なども行い、児童が安心して過ごせるようお手伝いします。

どちらの事業も学校と連携し、それぞれの目標を達成するために子どもたちに寄り添っています。

